

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	博多港海岸における総合的な津波・高潮・侵食対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	福岡市												
計画の目標	大規模地震に伴う津波、台風等に伴う高潮、海岸侵食に対して海岸保全施設の機能確保を行い、人命・財産を防護する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	208	A	208	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1年度末	R4年度末	R6年度末
1	海岸保全施設について、適切な整備・改良を行うことにより、博多港海岸の防災機能の確保、施設の延命化を図る。 老朽化対策を実施した海岸保全施設の延長 [m]	0m	110m	110m

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	一般	福岡市	直接	福岡市	老朽化	港湾	博多港海岸(和白地区)	延長L=110m	福岡市						200	-	策定済	
	A09-002	海岸	一般	福岡市	直接	福岡市	津高	港湾	博多港海岸(海岸保全基本計画変更)	海岸保全基本計画変更に係る整備に関する案の作成	福岡市						8	-	-	
												小計						208		
												合計						208		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 福岡市公共事業再評価等監視委員会による審議	事後評価の実施時期 令和7年12月
	公表の方法 福岡市ホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	海岸保全施設の改良を実施することにより、台風等の自然災害から人命・財産を防護できる状態が確保された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
海岸保全施設の長寿命化計画や海岸保全基本計画等に基づき、施設の改良等を適切に行うことで、台風等に伴う高潮などの自然災害に対して、人命・財産の防護に努める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	老朽化対策を実施した海岸保全施設の延長 [m]		
	最終 目標値	110m	海岸保全施設の改良を着実に進めた結果、目標値を達成することができた。
	最終 実績値	110m	